

2 一般会計

(1) 一般会計の月別収支状況

区分	(歳入) 予算現額	収入済額	収入済額合計 に対する収入 済額の割合	(歳出) 予算現額	支出済額	支出済額合計 に対する支出 済額の割合	差引累計額
	百万円	百万円	%		百万円	%	百万円
平成21年4月	3,057,230	100,546	3.14	3,057,230	604,998	19.11	△ 504,452
5月	3,057,230	154,362	4.81	3,057,230	284,884	9.00	△ 634,974
6月	3,070,227	312,202	9.74	3,070,227	190,509	6.02	△ 513,280
第1四半期	—	567,111	17.69	-	1,080,391	34.13	—
7月	3,161,068	134,707	4.20	3,161,068	155,866	4.92	△ 534,439
8月	3,161,068	151,275	4.72	3,161,068	211,713	6.69	△ 594,876
9月	3,161,068	230,096	7.18	3,161,068	262,806	8.30	△ 627,586
第2四半期	—	516,078	16.10	-	630,385	19.92	—
上半期計	—	1,083,189	33.79	-	1,710,776	54.05	—
10月	3,286,398	112,156	3.50	3,286,398	101,833	3.22	△ 617,263
11月	3,286,398	293,361	9.15	3,286,398	179,439	5.67	△ 503,340
12月	3,286,398	261,984	8.17	3,286,398	304,191	9.61	△ 545,547
第3四半期	—	667,502	20.82	-	585,463	18.50	—
平成22年1月	3,286,398	131,854	4.11	3,286,398	100,602	3.18	△ 514,294
2月	3,286,398	183,269	5.72	3,286,398	141,821	4.48	△ 472,845
3月	3,228,170	959,460	29.93	3,228,170	388,895	12.29	97,720
第4四半期	—	1,274,584	39.76	-	631,317	19.94	—
出納整理期間	—	180,705	5.64	-	237,820	7.51	40,605
下半期計	—	2,122,790	66.21	-	1,454,599	45.95	—
合計	3,228,170	3,205,980	100.00	3,228,170	3,165,375	100.00	40,605

一般会計の月別収支状況の各月末における差引累計額（形式収支）は、年間を通じてマイナスで推移していたが、平成22年3月時点でプラスに転じ、最終的には4年連続の黒字となった。

なお、収支の不足額に対しては、他会計資金等の一時繰替使用及び金融機関からの一時借入金をもって充てている。繰替使用及び一時借入に要した支払利子は7億5,600万円となっており、前年度と比較して4億5,100万円増加している。

支払利子の内訳：

会計管理者所管会計等の繰替使用分 3億5,955万円（前年度1億3,251万円）

企業会計資金の繰替使用分 1億9,784万円（前年度8,825万円）

一時借入分 1億9,890万円（前年度8,468万円）

(2) 歳入

ア 歳入決算の状況

款 区分	予算現額 (最終予算額)	収入済額 A	前年度 収入済額 B	対前年度 増減額 A-B	対前年度比 A/B
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
府 税	1,084,081	1,094,631	1,356,732	△ 262,101	80.68
地方消費税清算金	167,941	167,941	158,307	9,634	106.09
地方譲与税	49,350	50,841	4,215	46,625	1,206.12
市町村たばこ税府交付金	972	972	1,642	△ 670	59.21
地方特例交付金	15,296	15,296	19,024	△ 3,728	80.40
地方交付税	291,104	291,213	179,798	111,415	161.97
交通安全対策特別交付金	2,500	2,397	2,403	△ 6	99.76
分担金及び負担金	9,551	9,086	8,739	346	103.96
使用料及び手数料	77,297	76,500	76,466	34	100.04
国庫支出金	407,729	389,137	248,558	140,579	156.56
財産収入	23,917	22,863	17,638	5,225	129.62
寄附金	502	476	371	105	128.45
繰入金	47,238	41,665	43,177	△ 1,512	96.50
繰越金	12,496	12,496	17,552	△ 5,056	71.20
諸収入	667,217	668,650	520,825	147,825	128.38
府 債	370,978	361,817	273,640	88,177	132.22
合 計	3,228,170	3,205,980	2,929,085	276,895	109.45

予算現額 3 兆 2,281 億 7,000 万円に対し、収入済額は 3 兆 2,059 億 8,000 万円で、前年度に比べ、2,768 億 9,500 万円増加している。

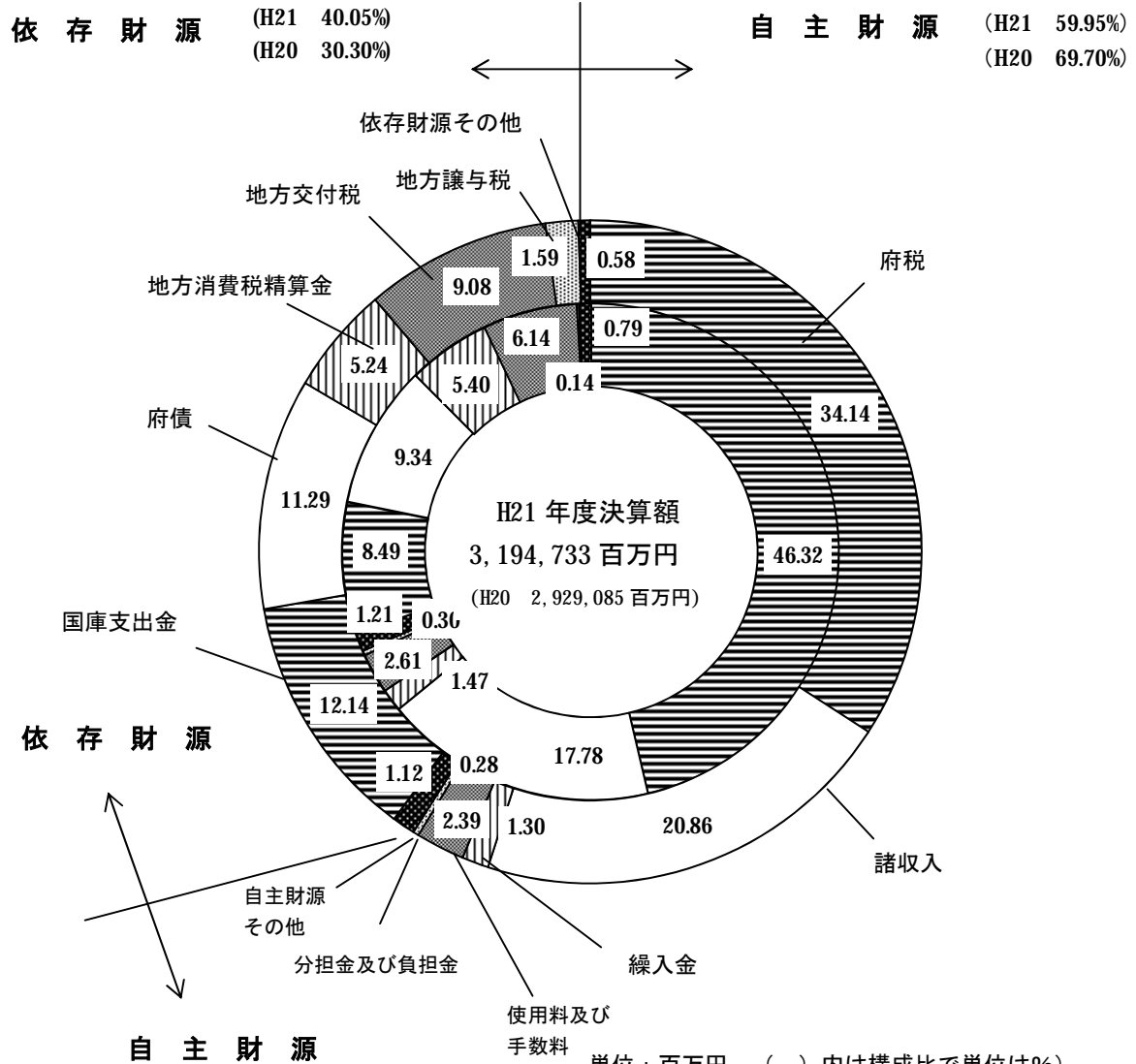
款別に見ると、国庫支出金が 1,405 億 7,900 万円、地方交付税 1,114 億 1,500 万円、諸収入が 1,478 億 2,500 万円増加しているのに対し、府税が 2,621 億 100 万円、繰越金が 50 億 5,600 万円、地方特例交付金が 37 億 2,800 万円減少している。

依存財源は 3,920 億 2,700 万円増加しているのに対し、自主財源は 1,151 億 3,200 万円減少する結果となり、自主財源比率は、60.09%と前年度に比べ、9.61 ポイント減少している。

〔自主財源、依存財源別歳入決算の状況〕

外円 H21年度
内円 H20年度

(単位: %)



	平成21年度決算額	平成20年度決算額	平成19年度決算額	平成18年度決算額	平成17年度決算額
府 税	1,094,631 (34.14)	1,356,732 (46.32)	1,426,023 (46.64)	1,280,558 (41.13)	1,195,195 (40.84)
諸 収 入	668,650 (20.86)	520,825 (17.78)	551,486 (18.04)	587,708 (18.87)	465,248 (15.90)
繰 入 金	41,665 (1.30)	43,177 (1.47)	84,044 (2.75)	56,162 (1.80)	80,757 (2.76)
使用料及び手数料	76,500 (2.39)	76,466 (2.61)	77,635 (2.54)	78,555 (2.52)	74,737 (2.55)
分担金及び負担金	9,086 (0.28)	8,739 (0.30)	20,441 (0.67)	19,629 (0.63)	18,833 (0.64)
自主財源その他	35,835 (1.12)	35,560 (1.21)	47,368 (1.55)	41,605 (1.34)	36,991 (1.26)
自主財源計	1,926,366 (60.09)	2,041,499 (69.70)	2,206,997 (72.19)	2,064,216 (66.29)	1,871,762 (63.95)
国庫支出金	389,137 (12.14)	248,558 (8.49)	235,106 (7.69)	251,851 (8.09)	292,808 (10.00)
府 債	361,817 (11.29)	273,640 (9.34)	247,638 (8.10)	221,157 (7.10)	215,358 (7.36)
地方消費税清算金	167,941 (5.24)	158,307 (5.40)	168,885 (5.52)	171,850 (5.52)	166,167 (5.68)
地方交付税	291,213 (9.08)	179,798 (6.14)	178,937 (5.85)	246,278 (7.91)	279,002 (9.53)
地方譲与税	50,841 (1.59)	4,215 (0.14)	4,709 (0.15)	151,378 (4.86)	51,828 (1.77)
依存財源その他	18,665 (0.58)	23,069 (0.79)	14,981 (0.49)	7,014 (0.23)	49,801 (1.70)
依存財源計	1,279,614 (39.91)	887,586 (30.30)	850,256 (27.81)	1,049,529 (33.71)	1,054,964 (36.05)
合 計	3,205,980 (100.0)	2,929,085 (100.0)	3,057,253 (100.0)	3,113,746 (100.0)	2,926,726 (100.0)

イ 府税収入の状況

科目 / 区分	当初予算額	予算現額 (最終予算額)	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
	A	B	C	D		
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
府 民 税	411,600	401,982	430,686	404,074	1,170	25,441
内 個 人	322,102	325,721	351,480	325,572	1,018	24,889
法 人	71,737	61,898	64,693	63,988	152	552
訳 利 子 割	17,761	14,363	14,514	14,514	-	-
事 業 税	277,137	242,278	251,822	247,289	770	3,763
内 個 人	17,400	16,939	17,831	16,831	90	910
訳 法 人	259,737	225,339	233,992	230,459	680	2,853
地 方 消 費 税	265,172	243,062	242,116	242,116	-	-
不 動 産 取 得 税	32,140	35,306	48,064	39,114	572	8,379
府 た ば こ 税	20,522	20,123	20,327	20,327	-	-
ゴ ル フ 場 利 用 税	1,706	1,751	1,753	1,735	-	18
自 動 車 税	83,592	84,244	89,458	84,639	606	4,213
鉱 区 税	0	0	0	0	-	-
固 定 資 産 税	41	-	-	-	-	-
自 動 車 取 得 税	15,012	13,454	13,578	13,576	-	2
軽 油 引 取 税	40,303	37,334	37,868	37,234	-	634
狩 猟 税	11	11	11	11	-	-
旧 法 に よ る 税	4,203	4,536	7,511	4,514	60	2,936
合 計	1,151,439	1,084,081	1,143,195	1,094,631	3,177	45,386

(注) 数値が0となっている項目は、百万円未満の数値があることを示す。

府税の収入済額は、法人事業税が1,992億2,100万円、46.36%、法人府民税が298億5,800万円、31.82%、地方消費税が135億6,000万円、5.3%それぞれ減少したことなどにより、前年度に比較して2,621億100万円、19.32%の減となっている。

また、地方消費税清算金、譲与税、税関連の交付金等を加減算した実質の税収額は、8,925億2,600万円の前年度と比較して、2,170億6,900万円、19.56%の減となっている。収入未済額は、453億8,600万円の前年度と比較して45億1,500万円増加している。収入未済額の主なものは、個人府民税248億8,900万円、不動産

予算現額と 収入済額の差	収入歩合		
	対当初予算	対予算現額	対調定
D-B	D/A	D/B	D/C
百万円	%	%	%
2,092	98.17	100.52	93.82
△ 149	101.08	99.95	92.63
2,090	89.20	103.38	98.91
151	81.72	101.05	100.00
5,011	89.23	102.07	98.20
△ 108	96.73	99.36	94.39
5,120	88.73	102.27	98.49
△ 946	91.31	99.61	100.00
3,808	121.70	110.79	81.38
204	99.05	101.01	100.00
△ 16	101.72	99.10	98.99
395	101.25	100.47	94.61
0	99.74	-	100.00
-	-	-	-
122	90.44	100.91	99.99
△ 100	92.38	99.73	98.33
0	104.43	102.57	100.00
△ 22	107.41	99.53	60.10
10,550	95.07	100.97	95.75

収入済額の前年度との比較		
前年度 収入済額	対前年度 増減額	対前年度比
E	D-E	D/E
百万円	百万円	%
441,467	△ 37,392	91.53
330,269	△ 4,697	98.58
93,846	△ 29,858	68.18
17,351	△ 2,838	83.65
447,807	△ 200,518	55.22
18,128	△ 1,297	92.84
429,679	△ 199,221	53.64
255,677	△ 13,560	94.70
36,696	2,418	106.59
21,218	△ 891	95.80
1,732	4	100.21
85,892	△ 1,253	98.54
0	△ 0	98.90
-	-	-
22,978	△ 9,402	59.08
43,253	△ 6,020	86.08
11	0	102.72
2	4,512	196076.27
1,356,732	△ 262,101	80.68

取得税 83 億 7,900 万円、自動車税 42 億 1,300 万円、法人事業税 28 億 5,300 万円及び個人事業税 9 億 1,000 万円と、この 5 税目で収入未済額全体の 90.87%を占めている。収入未済額のうち前年度以前に課税した滞納繰越分の収納率は、26.8%で前年度の 27.9%から 1.1 ポイント低下している。また、滞納繰越分の収入未済額は 287 億 7,600 万円で、前年度と比較して 36 億 800 万円増加し、収入未済額全体にしめる割合は 1.8 ポイント増加して 63.4%となっている。

不納欠損額は 31 億 7,700 万円で、前年度と比較して 2 億 5,000 万円増加している。これは個人府民税、個人事業税、自動車税で不納欠損額が減少したものの、不動産取得税、法人事業税で増加したことによる。

ウ 主な収入未済等の状況（府税を除く）

科目 区分		予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と
		(最終予算額)					収入済額の差
		A	B	C	D	E	C-A
		千円	千円	千円	千円	千円	千円
分 担 金 及 び 負 担 金		9,551,452	9,345,847	9,085,708	12,787	247,352	△ 465,744
内 訳	分 担 金	118,831	118,562	118,562	-	-	△ 269
	負 担 金	9,432,621	9,227,285	8,967,146	12,787	247,352	△ 465,475
使 用 料 及 び 手 数 料		77,296,890	80,579,124	76,499,729	230,445	3,848,951	△ 797,161
内 訳	使 用 料	63,790,073	67,428,150	63,352,875	230,150	3,845,125	△ 437,198
	手 数 料	13,506,817	13,150,975	13,146,853	295	3,826	△ 359,964
財 産 収 入		23,917,232	22,875,530	22,862,575	-	12,955	△ 1,054,657
繰 入 金		47,238,401	41,664,938	41,664,938	-	-	△ 5,573,463
諸 収 入		667,217,411	676,374,903	668,650,208	313,343	7,411,351	1,432,797
内 訳	延滞金、加算金及び過料	6,787,587	11,439,159	6,850,788	170,511	4,417,860	63,201
	貸付金元利収入	621,813,429	622,238,591	621,911,092	-	327,499	97,663
	受託事業収入	5,884,029	5,603,392	5,603,392	-	-	△ 280,637
	雑 入	15,901,649	20,300,458	17,491,633	142,833	2,665,992	1,589,984
	そ の 他	16,830,717	16,793,302	16,793,302	-	-	△ 37,415
合 計		825,221,386	830,840,342	818,763,158	556,575	11,520,609	△ 6,458,228

府税以外の収入未済額は115億2,100万円で、前年度の112億8,900万円より2億3,100万円増加している。

収入未済額の主なものは、次のとおりである。

分担金及び負担金：健康福祉費負担金2億4,700万円（前年度2億3,400万円）

使用料及び手数料：住宅まちづくり使用料31億200万円（同34億1,400万円）

諸 収 入：加算金（府税）17億3,500万円（同17億5,500万円）

過料等（放置違反金）26億8,300万円（同21億4,800万円）

弁償金4億1,900万円（同4億2,900万円）

雑入22億100万円（同23億1,900万円）

収 入 歩 合		不納欠損額の前年度との比較			収入未済額の前年度との比較		
対予算現額	対調定	前年度 不納欠損額	対前年度 増減額	対前年度	前年度 収入未済額	対前年度 増減額	対前年度
C/A	C/B	F	D-F	D/F	G	E-G	E/G
%	%	千円	千円	%	千円	千円	%
95.12	97.22	43,999	△ 31,212	29.06	234,381	12,971	105.53
99.77	100.00	-	-	-	-	-	-
95.07	97.18	43,999	△ 31,212	29.06	234,381	12,971	105.53
98.97	94.94	172,680	57,765	133.45	4,049,444	△ 200,493	95.05
99.31	93.96	172,435	57,715	133.47	4,047,107	△ 201,982	95.01
97.33	99.97	245	50	120.43	2,337	1,489	163.71
95.59	99.94	-	-	-	12,538	417	103.32
88.20	100.00	-	-	-	-	-	-
100.21	98.86	549,411	△ 236,068	57.03	6,992,811	418,540	105.99
100.93	59.89	419,996	△ 249,486	40.60	3,902,714	515,146	113.20
100.02	99.95	2,578	△ 2,578	0.00	295,006	32,493	111.01
95.23	100.00	-	-	-	2,500	△ 2,500	-
110.00	86.16	126,837	15,996	112.61	2,792,592	△ 126,599	95.47
99.78	100.00	-	-	-	-	-	-
99.22	98.55	766,090	△ 209,516	72.65	11,289,174	231,434	102.05

なお、府営住宅の使用料等に係る収入未済については、住宅まちづくり推進使用料が 31 億 200 万円（前年度 34 億 1,400 万円）と使用料及び手数料における収入未済額の大半を占めるほか、住宅まちづくり費雑入も 13 億 4,000 万円（前年度 12 億 4,400 万円）と多額になっている。

住宅まちづくり推進使用料の収入未済額は、府営住宅の入居者の家賃滞納により、また、住宅まちづくり費雑入は、府営住宅家賃切替損害金で家賃滞納等により契約解除となった府営住宅の入居者の家賃滞納によりそれぞれ未済となっている。

(3) 歳出

ア 目的別歳出決算の状況

	予算現額 (最終予算額) A	支出済額 B	執行率 対予算現額 B/A	支出済額の前年度との比較		支出済額構成比	
				平成20年度 支出済額 C	対前年度 増減額 B-C	平成 21年度	平成 20年度
平成21年度	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%	%
議会費	3,093	3,036	98.18	3,236	△ 200	0.10	0.11
総務費	154,044	149,524	97.07	151,819	△ 2,295	4.72	5.21
健康福祉費	539,601	521,787	96.70	403,815	117,972	16.48	13.87
商工労働費	596,532	593,951	99.57	426,128	167,823	18.76	14.64
環境農林水産費	24,100	21,386	88.74	20,376	1,010	0.68	0.70
都市整備費	212,920	198,810	93.37	204,290	△ 5,480	6.28	7.02
住宅まちづくり費	107,846	99,615	92.37	95,972	3,644	3.15	3.30
警察費	256,974	255,275	99.34	252,615	2,660	8.06	8.68
教育費	691,853	682,915	98.71	693,214	△ 10,299	21.57	23.81
災害復旧費	202	107	52.72	195	△ 88	0.00	0.01
諸支出金	640,192	638,970	99.81	658,441	△ 19,471	20.19	22.62
繰上充用金	-	-	-	1,293	△ 1,293	-	0.04
予備費	815	-	-	-	-	-	-
合計 a	3,228,170	3,165,375	98.05	2,911,392	253,983	100.00	100.00
平成20年度合計額 b	2,956,091	2,911,392	98.49				
差引増減 a-b	272,079	253,983	ポイント △ 0.43				
対前年度比 a/b	% 109.20	% 108.72					

予算現額3兆2,281億7,000万円に対し支出済額は3兆1,653億7,500万円となっている。

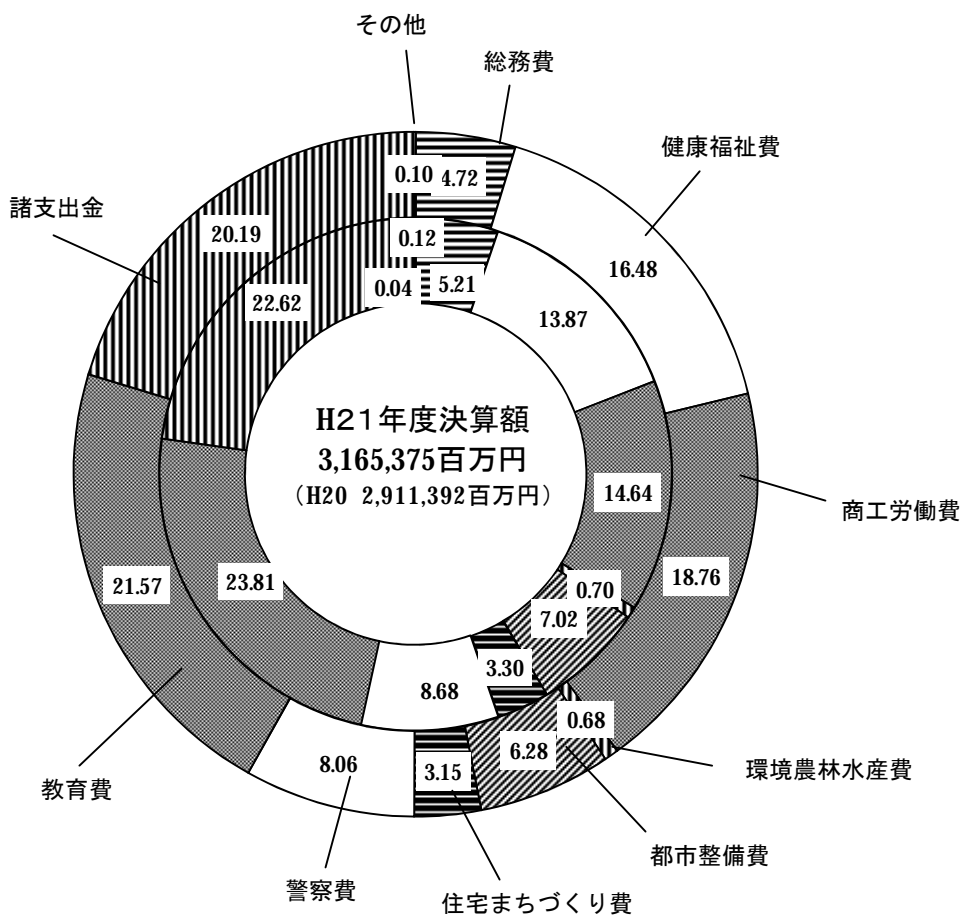
支出済額の目的別(款別)構成比は、教育費が21.57%と最も高くなっている。次に、諸支出金が20.19%、商工労働費が18.76%、健康福祉費が16.48%、警察費が8.06%、都市整備費が6.28%などとなっている。

また、諸支出金の内訳は、公債管理特別会計等への特別会計繰出金2,713億8,600万円、市町村交付金3,673億1,600万円等となっている。

〔目的別歳出決算の状況〕

外円	H21年度
内円	H20年度

(単位:%)



前年度と比較した増減の主な内容は、商工労働費が商工業費、労政費の増により1,678億2,300万円、健康福祉費が高齢者福祉費、児童福祉費の増により1,179億7,200万円それぞれ増加している。

他方、諸支出金が交付金等、繰出金の減などにより194億7,100万円、教育費が小学校費、中学校費の減などにより102億9,900万円、都市整備費が都市計画費の減などにより54億8,000万円それぞれ減少している。

イ 性質別歳出決算の状況

区 分	平成21年度		平成20年度		前年度比		
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	差 引 増 減	比 率	構 成 比 の 増 減
	A	B	C	D	A-C	A/C	B-D
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	ポイント
人 件 費	828,557	26.18	866,850	29.77	△ 38,293	95.58	△ 3.60
物 件 費	66,649	2.11	66,901	2.30	△ 252	99.62	△ 0.19
維 持 補 修 費	22,835	0.72	22,247	0.76	588	102.64	△ 0.04
扶 助 費	41,409	1.31	38,755	1.33	2,654	106.85	△ 0.02
補 助 費 等	886,297	28.00	820,805	28.19	65,492	107.98	△ 0.19
普 通 建 設 事 業 費	230,181	7.27	207,960	7.14	22,221	110.69	0.13
災 害 復 旧 事 業 費	107	0.00	196	0.01	△ 89	54.43	△ 0.00
公 債 費	278,968	8.81	289,272	9.94	△ 10,305	96.44	△ 1.12
積 立 金	151,033	4.77	80,792	2.78	70,241	186.94	2.00
投 資 及 び 出 資 金	2,964	0.09	5,048	0.17	△ 2,084	58.72	△ 0.08
貸 付 金	628,437	19.85	482,439	16.57	145,998	130.26	3.28
繰 出 金	27,937	0.88	28,834	0.99	△ 897	96.89	△ 0.11
前 年 度 繰 上 充 用 金	-	-	1,293	0.04	△ 1,293	0.00	△ 0.04
合 計	3,165,375	100.00	2,911,392	100.00	253,983	108.72	

注：構成比が0.00となっている項目は、少数点以下第2位未満の数値があることを示す。

歳出決算額を性質別にみると、人件費、扶助費及び公債費を合わせた義務的経費の総額は、1兆1,489億3,400万円で、前年度に比べ459億4,400万円減少している。これは、前年度より人件費が382億9,300万円、公債費が103億500万円それぞれ減少したためである。また、義務的経費の構成比は、36.30%と4.74ポイント低下している。

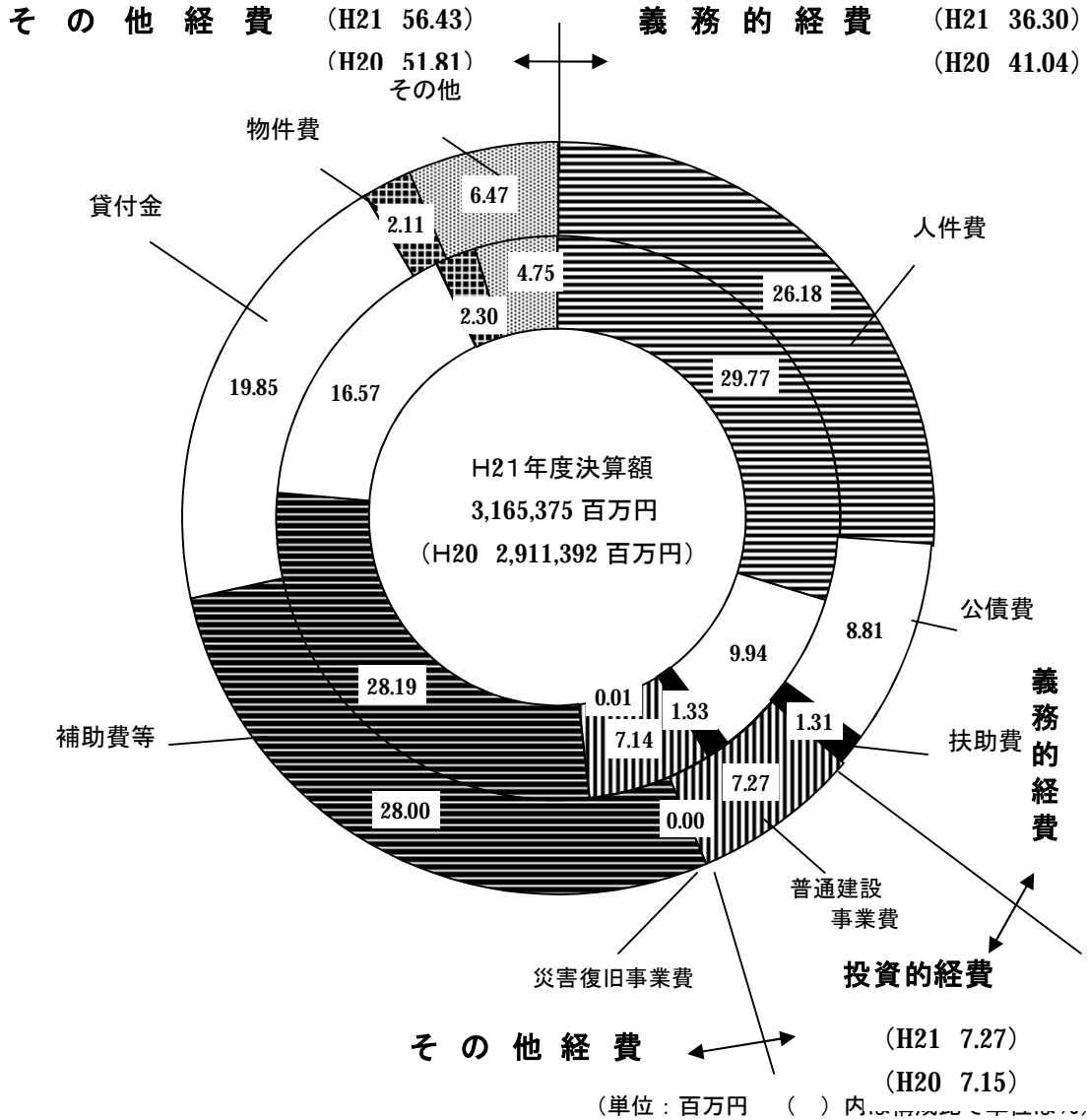
投資的経費の総額は、2,302億8,800万円で、普通建設事業費が222億2,100万円増加したことなどにより、221億3,200万円増加しており、歳出総額に占める構成比は、7.27%と0.12ポイント上昇している。

その他経費については貸付金が1,459億9,800万円、積立金が702億4,100万円、補助費等が654億9,200万円それぞれ増加しているが、投資及び出資金が20億8,400万円、前年度繰上充用金が12億9,300万円減少したことなどにより、総額で2,777億9,400万円増加し、その他経費の構成比も、56.43%と4.62ポイント上昇している。

外円 H21年度
内円 H20年度

〔性質別歳出決算の状況〕

(単位:%)



	平成21年度決算額	平成20年度決算額	平成19年度決算額	平成18年度決算額	平成17年度決算額
人件費	828,557 (26.18)	866,850 (29.77)	914,227 (30.06)	905,784 (29.12)	891,964 (30.42)
公債費	278,968 (8.81)	289,272 (9.94)	311,240 (10.23)	316,401 (10.17)	347,490 (11.85)
扶助費	41,409 (1.31)	38,755 (1.33)	36,755 (1.21)	40,905 (1.32)	43,623 (1.49)
義務的経費計	1,148,934 (36.30)	1,194,877 (41.04)	1,262,223 (41.51)	1,263,091 (40.61)	1,283,076 (43.76)
普通建設事業費	230,181 (7.27)	207,960 (7.14)	264,082 (8.68)	293,298 (9.43)	294,865 (10.06)
災害復旧事業費	107 (0.00)	196 (0.01)	337 (0.01)	21 (0.00)	132 (0.00)
投資的経費計	230,288 (7.27)	208,156 (7.15)	264,419 (8.69)	293,319 (9.43)	294,997 (10.06)
補助費等	886,297 (28.00)	820,805 (28.19)	864,150 (28.42)	835,107 (26.85)	791,087 (26.98)
貸付金	628,437 (19.85)	482,439 (16.57)	505,057 (16.61)	543,964 (17.49)	410,215 (13.99)
物件費	66,649 (2.11)	66,901 (2.30)	77,182 (2.54)	73,616 (2.37)	74,343 (2.54)
その他	204,770 (6.47)	138,214 (4.75)	67,964 (2.23)	101,256 (3.26)	78,548 (2.68)
その他経費計	1,786,153 (56.43)	1,508,359 (51.81)	1,514,353 (49.80)	1,553,943 (49.96)	1,354,193 (46.18)
合計	3,165,375 (100.00)	2,911,392 (100.00)	3,040,995 (100.00)	3,110,353 (100.00)	2,932,267 (100.00)

(注) 構成比が0.00となっている項目は、少数点以下第2位未満の数値があることを示す。

ウ 翌年度繰越しの状況

区 分		平成21年度	平成20年度	平成19年度
翌年度繰越額	繰越明許費	百万円 25,163	百万円 16,747	百万円 36,739
	事故繰越し	1,110	37	686
	合計	26,274	16,784	37,425
対 前 年 度 比		% 156.54	% 44.85	% 123.68
当該年度の予算現額に対する 翌年度繰越額の割合		% 0.81	% 0.57	% 1.21

翌年度繰越額は262億7,400万円で、その内訳は繰越明許費251億6,300万円、事故繰越し11億1,000万円となっている。

繰越額は、前年度と比較して156.54%と増加している。

なお、翌年度繰越額の財源内訳は次のとおりである。

(繰越明許費)

件 数	翌年度繰越額	左 の 財 源 内 訳				
		既 収 入 特 定 財 源	未 収 入 特 定 財 源			一 般 財 源
			国庫支出金	府 債	そ の 他	
件 63	百万円 25,163	百万円 7,295	百万円 14,905	百万円 397	百万円 1,374	百万円 1,192

(事故繰越し)

件 数	翌年度繰越額	左 の 財 源 内 訳				
		既 収 入 特 定 財 源	未 収 入 特 定 財 源			一 般 財 源
			国庫支出金	府 債	そ の 他	
件 3	百万円 1,110	百万円 886	百万円 70	百万円 -	百万円 -	百万円 154

また、翌年度繰越しの主なものは次のとおりである。

科目 区分	予算現額 A	支出済額 B	翌年度繰越額			不用額	執行率 B/A
			繰越明許費	事故繰越し	計		
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	%
健康福祉費	539,601	521,787	3,162	970	4,132	13,682	96.70
内 高齢者福祉費	203,704	200,319	229	970	1,199	2,186	98.34
内 記 その他	335,897	321,468	2,933	-	2,933	11,496	95.70
環境農林水産費	24,100	21,386	2,086	-	2,086	628	88.74
内 農業費	10,547	10,350	-	-	-	197	98.13
内 記 その他	13,553	11,035	2,086	-	2,086	431	81.42
都市整備費	212,920	198,810	12,109	141	12,249	1,860	93.37
内 道路橋りょう費	63,689	59,914	3,298	90	3,387	387	94.07
内 河川海岸費	51,700	45,902	5,102	51	5,153	645	88.78
内 記 都市計画費	67,398	63,713	3,500	-	3,500	185	94.53
内 記 その他	30,133	29,281	209	-	209	643	97.17
住宅まちづくり費	107,846	99,615	5,970	-	5,970	2,260	92.37
内 住宅まちづくり推進費	100,030	92,392	5,648	-	5,648	1,991	92.36
内 記 その他	7,815	7,224	322	-	322	270	92.43
教育費	691,853	682,915	975	-	975	7,963	98.71
内 高等学校費	99,016	97,259	624	-	624	1,133	98.22
内 記 その他	592,837	585,656	351	-	351	6,830	98.79

繰越明許費の主なものは、都市整備費では、河川海岸費中、河川保全費 15 億 8,500 万円、同じく河川改良費 10 億 3,900 万円、同じく都市河川改良費 9 億 5,400 万円、道路橋りょう費中、道路新設改良費 22 億 7,200 万円、都市計画費中、街路費 14 億 6,700 万円、同じく公園費 11 億 1,600 万円、住宅まちづくり費では、住宅まちづくり推進費中、府営住宅建設費 46 億 100 万円、市街地整備費 8 億 600 万円、健康福祉費では、高齢者福祉費中、高齢者福祉施設費 2 億 2,900 万円、教育費では、高等学校費中、学校建設費 6 億 2,400 万円などとなっている。

事故繰越しは健康福祉費の高齢者福祉費中、高齢者福祉推進費 9 億 7,000 万円、都市設備費の道路橋りょう費の道路維持費中、道路新設改良費 9,000 万円、河川海岸費中、都市河川改良費 5,100 万円となっている。